

かんせん 感染リスクが たか 高くなる 「5つの場面」

ばめん 場面① お酒を飲む 懇親会など

- お酒の影響で気分が高まるが、注意力も下がる。また、聴覚が鈍くなり、大きな声になりやすい。
- 特に、敷居などで区切られているせまい空間に、長い時間、たくさんの人と一緒にいると、感染するリスクが高くなる。
- 数人で飲み物を回して飲んだり、同じ箸を使い回したりすることで感染するリスクが高くなる。



ばめん 場面② たくさんの人との飲食や長い時間での飲食

- 長い時間の飲食、お客さんの接客もする飲食、深夜のはしご酒は短い時間で食事をする時に比べて、感染するリスクが高くなる
- 例えば、5人以上の人が集まる大人数の飲食では、大きな声になり、つばなどが飛びやすくなるため、感染するリスクが高くなる



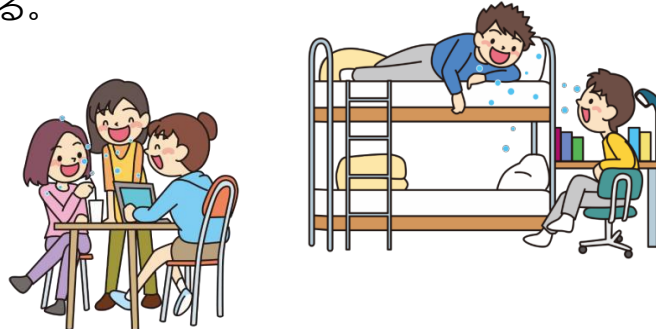
ばめん 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしで、近い距離で会話をすると、しぶきが飛ぶことによる感染や空気感染で感染するリスクが高くなる。
- マスクなしで感染した例は、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する時の車の中でも注意が必要。



ばめん 場面④ せまい空間での共同生活

- せまい空間での共同生活は、長い時間、閉じられた空間の中に一緒にいるので、感染するリスクが高くなる。
- 寮の部屋やトイレなど、他の人も使う場所での感染が疑われる事例が報告されている。



ばめん 場面⑤ 居場所を変えた時

- 仕事で休憩時間がきて、居場所が変わると、気持ちのゆるみや環境が変わることで、感染するリスクが高くなることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

